

2023

人権啓発受賞作品集



人は誰でも自分らしく、そして幸せに生活するという基本的な権利を、生まれたときからもっています。この権利を「人権」といいます。

熊本市は、身近な生活の中で「互いに認め支えあい、だれもが平等に参画できる社会の実現」を目指しています。

毎年、熊本市人権啓発市民協議会と熊本市・熊本市教育委員会では、人権啓発作品を募集しています。

今年度は、絵・ポスター、詩、標語、川柳などに、園、小・中学校の部で2,276点、一般の部で1,425点の力作が寄せられました。

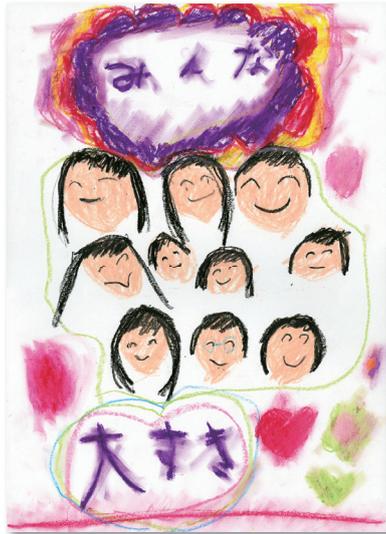
ここに、その中から最優秀賞、優秀賞、特別賞に選ばれた作品と、入選された方のお名前を紹介いたします。

## 目 次

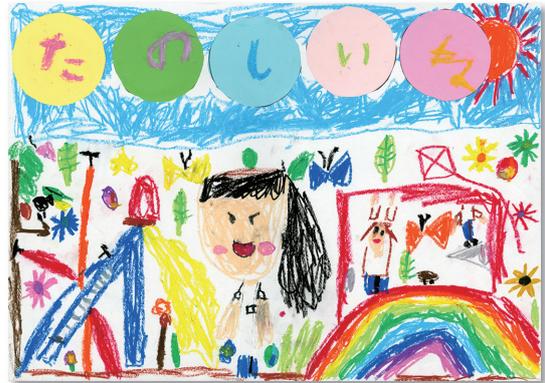
絵・ポスターの部	●小学校1・2年生	2
	●小学校3・4年生	3
	●小学校5・6年生	4
	●中学校1・2年生	5
	●中学校3年生	6
	●一般	7
絵手紙の部	●一般	8
詩の部	●小学校1年生	9
	●小学校2年生	10
	●小学校3年生	11
	●小学校4年生	12
	●小学校5年生	13
	●小学校6年生	14
	●中学校1年生	15
	●中学校2年生	16
	●中学校3年生	17
短いメッセージの部	●小学校1・2年生	18
	●小学校3・4年生	19
	●小学校5・6年生	20
	●中学校1・2年生	21
	●中学校3年生	22
標語の部	●一般	23
川柳・肥後狂句の部	●一般	24
詩・メッセージの部	●一般	25
ねえねえ先生	●保育園・幼稚園特別賞	26

# 絵・ポスターの部

小学校一・二年生



川口小学校 2年 西村 伊織 さん



出水小学校 1年 福島 うらら さん



託麻北小学校 2年 木村 らん さん



田原小学校 1年 てらさき おうか さん



北部東小学校 2年 田邊 悠 さん



龍田小学校 1年 藤崎 興宏 さん



- 小2 壺川小学校 福井 遥珂 さん
- 小2 川口小学校 かわばた はるま さん
- 小2 白川小学校 木村 岳 さん

- 小1 古町小学校 井手口 翔平 さん
- 小1 龍田小学校 松本 絃 さん
- 小1 池田小学校 しんの えま さん



白川小学校 4年 工藤 真子 さん



白川小学校 3年 竹並 彩夏 さん



高橋小学校 4年 田中 聖 さん



健軍小学校 3年 宮田 佐知 さん



健軍小学校 4年 細野 葵 さん



東町小学校 3年 下田 かおり さん



- 小4 春竹小学校 島田 一知香 さん
- 小4 壺川小学校 勝村 楓香 さん
- 小4 白山小学校 河島 花 さん
- 小3 帯山西小学校 白橋 小夏 さん
- 小3 武蔵小学校 申田 結桜 さん
- 小3 月出小学校 山本 結依 さん

# 絵・ポスターの部

小学校五・六年生



北部東小学校 6年 下田 結菜さん



富合小学校 5年 鬼塚 友鈴奈さん



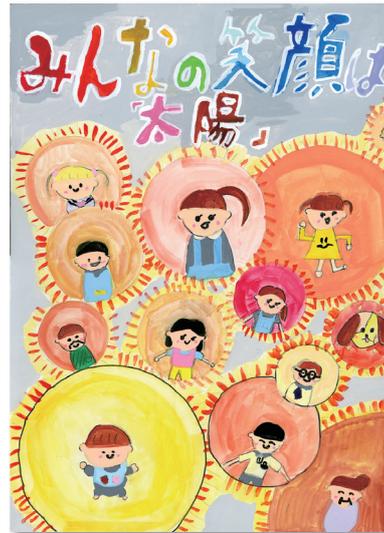
力合小学校 6年 福島 歩さん



田迎西小学校 5年 栗崎 神奈さん



池田小学校 6年 米村 向葵さん



白川小学校 5年 林田 彩希さん



- 小6 西里小学校 池田 菜那さん
- 小6 北部東小学校 植竹 遼太郎さん
- 小6 龍田西小学校 野田 銀河さん

- 小5 力合小学校 岸良 春輝さん
- 小5 力合小学校 松永 怜奈さん
- 小5 向山小学校 平野 彩海さん



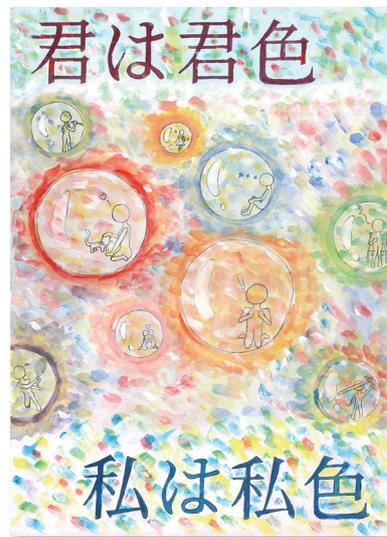
五霊中学校 2年 新原 かける さん



龍田中学校 1年 古閑 穂香 さん



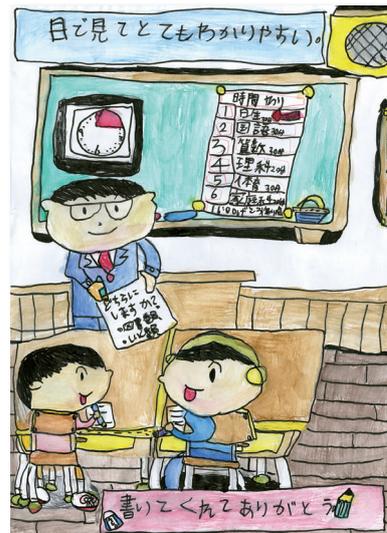
河内中学校 2年 中村 添佳 さん



錦ヶ丘中学校 1年 今川 紗都 さん



龍田中学校 2年 小田 愛莉 さん



あおば支援学校中学部 1年 吉村 優音 さん



- 中2 湖東中学校 岡崎 朱里 さん
- 中2 力合中学校 高橋 穂乃果 さん
- 中2 五霊中学校 田代 真央 さん
- 中1 湖東中学校 中尾 瑠衣 さん
- 中1 錦ヶ丘中学校 須崎 恵菜 さん
- 中1 錦ヶ丘中学校 笠場 和奏 さん

# 絵・ポスターの部

中学校三年生



湖東中学校 3年 本田 あんさん



北部中学校 3年 立山 心絆さん



龍田中学校 3年 戸高 さくらさん



- 中3 龍田中学校 浅尾 遥花さん
- 中3 託麻中学校 有村 栞奈さん
- 中3 出水中学校 吉永 結月さん



尚綱高等学校 1年 丹部 みのり さん



尚綱高等学校 1年 古閑 紫穂 さん



野口 龍代 さん



中川 幸恵 さん

一般

# 絵手紙の部

一般



益田 牧子 さん



木下 紀三子 さん



北里 冴子 さん



園田 美紀子 さん

小学校一年生



しょうがっこうに いったよ

壺川小学校 一年 藤中 謙信 さん

はじめて ひとりで  
がっこうに いったよ  
しょうがっこうは じぶんで  
がっこうに いく やくそく  
ちいきのひとが みてくれる  
とちゅうで おともだちともあえる  
ひとりで がっこうに いく くんじやない  
みんなが がっこうに いく なんだよ



みんなありがとう

春竹小学校 一年 せきもと ゆうり さん

てつぼうから おちて  
うでの ほねが おれた  
できていた ことができなくなつて  
なみだが できてきた  
「ストローの ふくろ、あけるね。」  
「バッグ、もつてあげるね。」  
「ぎゅうに ゆうパック あらうね。」  
いっぱい いっぱい  
やさしい ことばを もらつたよ  
みんな ありがとう  
うれしかったよ



がっこう

出水南小学校 一年 木野 葉月 さん

小がっこうに入るとき  
ともだちが いなかった  
しらない ひとばかりで  
どきどきした  
でも 一つしよに  
べんきようして  
きゅうしよく たべて  
いっぱい あそんで  
きづいたら  
ともだちが いっぱい  
たのしい まいにち



- 小1 本荘小学校 乗秀 琉衣 さん
- 小1 託麻南小学校 ますだ はるき さん
- 小1 白川小学校 なかつみ のりふみ さん



リレー

五福小学校 二年 たけお はるのすけさん

リレーのれんしゅうの時  
 ぼくはこけてしまった  
 ぼくのせいで  
 チームが負けると思った  
 その時、三年生のおにいちゃんが  
 「大じょうぶ。  
 おれが本気を出して  
 おいこしてやるから、大じょうぶだよ。」  
 と言ってくれた  
 その一言にホッとした  
 こんなやさしい三年生に  
 ぼくもなりたい



友だちができた

春竹小学校 二年 出口 詩華さん

てん校生がきた  
 エジプトからきたんだって  
 日本語は話せないんだって  
 お友だちになりたい  
 話したいって思った  
 つぎの日 しらべて  
 じこしようかいをした  
 「アナイスミミことは。  
 にこってわらったよ」



まげずぎらい

白川小学校 二年 川上 さくらさん

わたしはわたしがすき  
 まげずぎらいなところがすき  
 だけど  
 きょうだいが  
 かつとなることがある  
 わたしが  
 ゆずってほしいように  
 みんなも  
 ゆずってほしいのかもしれない



- 小2 春竹小学校 しがき けいとさん
- 小2 古町小学校 都田 悠仁さん
- 小2 春竹小学校 野口 力輝さん

小学校三年生



ぼくのミッション

壺川小学校 三年 三浦 拓真さん

ぼくには弟がいる  
一年生の弟だ

黄色いぼうしの三人を  
学校までつれていく  
それがぼくのミッションだ  
ぼくの後ろをついてくる  
右に左によるよると  
「ちこくするよ」とぼくは言う  
そう言うと走ってついてくる  
なんだか楽しそうにとんでいる  
黄色いチョウミみたいだな  
学校に着くと三人は  
教室にとんでいなくなる  
ミッション完了  
さあ今日も一日がんばろう



二重とびの思い出

白川小学校 三年 荒口 はるやさん

ぼくのとくいな二重とび

友だちから「上手だね。教えて。」  
といわれてうれしかった  
二人でたくさんれんしゅうした  
ぼくもできるまで何度も何度も  
れんしゅうしたのを思い出した  
友だちがれんぞくでとべるように  
なってよろこんでいたよ  
ぼくもとてもうれしくなった



友だちはみんなをつなぐんだよ

龍田西小学校 三年 平河 月花さん

きみがころんでも

ぼくはたすけられなかった  
けど ぼくがころんだら  
きみは  
「だいじょうぶ」  
と言ってくれたよ  
ぼくの心にジーンとひびいた  
今度はぼくの番だよ  
なんでも言ってね



- 小3 田原小学校 内山 結斗さん
- 小3 健軍小学校 渡邊 壮さん
- 小3 壺川小学校 小幡 葵さん



ずっと友達だよ

武蔵小学校 四年 田中 瑛介さん

大好きな友達の転校  
サプライズで手紙をあげた時  
涙があふれた  
おわかれのハグ  
今までありがとう  
ギョッ  
転校しても元気でね  
ギュー  
また会いに来るね  
ギョッギョッ  
ずっと友達だよ  
ギョッギョッギョッ



鉄ぼう

武蔵小学校 四年 金丸 和佳さん

体育の時間に 鉄ぼうをした  
友達は さか上がりが苦手だった  
わたしが手伝うと  
その子は 一人でできるようになった  
わたしたちは うれしくて  
手をたたき合って よろこんだ



仲良くなりたいな

城南小学校 四年 高濱 慶介さん

すもうの全国大会で 東京に行った  
いっぱい人がいた  
日本全国、モンゴル、ウクライナ  
いろんなことばを聞いた  
ウクライナ語も聞いた  
ウクライナ語、中国語、韓国語、英語は  
日本語とちがつて 不思議だった  
世界には、いろんな国や言葉がある  
いろんな国の人と仲良くなりたいな



- 小4 川口小学校 西村 彩歩さん
- 小4 白川小学校 藤田 渉さん
- 小4 託麻原小学校 益田 光さん

小学校五年生



友だちっていいなあ

本荘小学校 五年 野口 凛々愛さん

昨日弟とけんかした

とても悲しかった

翌日学校に行った

5-1ノートにおなやみをかいた

昨日弟とけんかして仲なおりを

するためにどうしたらいいと思いますか

と書いた

その翌日5-1ノートを見たら

たくさんの仲なおりの方法が書いてあった

友だちっていいなあ



ありがとう

北部東小学校 五年 藤田 千紗さん

友達に文ぼう具をかした

「ありがとうー!」と

かえってきた

何かいいことをすると

何かいいことが

かえってくる

体ではあらかわせない

だけど

言葉ではあらかわせる

だれかにいいことを

してもらったら

自分もいいことをする

それが自分にとって

相手にとって

いいことだから



魔法のことば

飽田東小学校 五年 坂本 琥珀さん

「ねえ、一緒にあそぼうよ」

ぼくに その子は そう話しかけてくれた

ぼくの不安な心は まるで

しゃぼん玉のように

パンツと はじけて消えてった

魔法かな

一瞬で ぼくの世界は

明るくなった

ぼくも魔法のことば

かけたいな



- 小5 力合西小学校 石田 陽音さん
- 小5 池田小学校 堀田 琉生さん
- 小5 尾ノ上小学校 佐野 帆南さん



思いやりの心

武蔵小学校 六年 岡本 悠さん

祖父がある日歩けなくなった  
つえを使って歩く日常が始まった  
ぼくがかげ上がる階段も  
ゆっくりとしか登れない  
公園へ散歩にさそっても  
少しのきよりしか歩けない  
だからぼくは祖父の手を取って  
ゆっくり一歩ずつ階段を登る  
少しだけ公園を散歩する  
ぼくと祖父の歩く速度もきよりもちがうけど  
ぼくが祖父を思いやれば  
一緒に歩くことができる  
ぼくは祖父から思いやりの心を教わった



吃音

出水小学校 六年 内村 勝宗さん

言葉が口の中からでない 悲しかった  
吃音を 先生がやさしく教えてくれた  
きついこと分かってくれて 気持ちが楽になった  
そして 自信がついた  
友達に吃音のこと発表した  
友達があいづちをする  
わかってくれた  
つまっても待ってくれる やさしい友達  
また自信がわいてきた  
これからもずっと 吃音と一緒に  
好きなこと やりたいことにむかって  
進んでいきたい



閉じこめないで

春竹小学校 六年 松田 大輝さん

嫌なこと  
言いたいこと  
そういうことは全部  
だれかに言って  
閉じ込めちゃったら  
いつか爆発する  
爆発したら  
後もどりはできない  
僕もだれかに言って  
救われた  
閉じこめないで



- 小6 武蔵小学校 北村 友香 さん
- 小6 出水南小学校 長谷 澪里 さん
- 小6 田迎南小学校 高濱 祥大 さん



すてきな笑顔の花

楠中学校 一年 緒方 菜月さん

小学四年生の時

マスク生活が始まった

みんなの笑顔が少なくなった

目は笑っているけれど

マスクの下はどうなのかな

怒っているかな

どう思っているのかな

今年中学一年生になって

だんだんマスクをする人が

少なくなった

みんなの笑顔も増えていった

ああ やっぱり笑顔はすてきな

もっともっと

笑顔の花が咲きますように



朝の一步

鮑田中学校 一年 大島 愛輝さん

朝

下をむいて ふみだすと

行きたくなかったはずなのに

休みたかったはずなのに

輝く太陽が

雲一つない青空が

私のところに

あたたかい光を

ともしてくれた

そして次はもう一步

こんどはしっかりと前をむいて

一步をふみだしてみた



小さな一言

楠中学校 一年 匿名

あなたにとっての「普通」は

誰かにとっては「違う」かも

あなたにとっての「からかい」は

誰かにとっては「大きな傷」かも

あなたにとっての「小さな一言」は

誰かにとっては「大きな光」かも

あなた一人の小さな勇気で

あなた一人の小さな手で

誰かの未来を照らそうよ



- 中1 鮑田中学校 河上 海翔さん
- 中1 楠中学校 戸川 凜心さん
- 中1 白川中学校 葛迫 奈子さん



教室の中

楠中学校 二年 中島 咲耶さん

教室の中で飛び交う言葉  
 「すごいね」  
 「いいね」  
 「そうだよね」  
 温かくなる言葉  
 安心できる言葉  
 教室の中で飛び交う言葉  
 「きたない」  
 「さわらないで」  
 「きもい」  
 その言葉 何に対して？  
 笑い声 何がおもしろい？  
 いじりでも言わないで  
 本当に温かい教室にしよう  
 みんなの心を考えて



一番分かってくれる人

鮑田中学校 二年 諏訪 心愛さん

私に元気がない時に  
 みんなは私に  
 「大丈夫？」  
 と聞いてくれる  
 でも、君だけは違った  
 「無理しないでね。私は味方だよ。」  
 どんな言葉よりも  
 どんなプレゼントよりも  
 君がくれた言葉がなにより  
 一番うれしかった  
 うれしいはずなのに  
 涙が止まらなかつた



雨降る心

江南中学校 二年 岩佐 しほりさん

つらいことがあったとき  
 怒られたとき  
 失敗したとき  
 私の心に雨雲接近  
 その全てを溜めこんだとき  
 私の心に雨が降りだした  
 笑顔が出せなくても 友達が笑顔を  
 くれたとき  
 私の心に虹がかかった  
 私もいつか誰かの  
 虹の架け橋になりたい



- 中2 江南中学校 緒方 凜子 さん
- 中2 龍田中学校 門脇 千紗 さん
- 中2 楠中学校 河田 晃明 さん

中学校三年生



まちどおしい時間

江南中学校 三年 中島 凛さん

下校中

いつもの場所で

いつものメンバーと

一日の思い出を話し合う

今日の給食はおいしかったね

プール掃除は疲れたよ

先生のあくびはおもしろかった

ありのままを伝え合える

その時間が大好きだ

みんなで日記をつくってるみたい

夕焼けの色が濃くなってきた

今日はどんなことを話そうかな



いつもありがとう

城南中学校 三年 小崎 心優さん

毎朝学校に行くときに

後ろを振り返ると 父が

「頑張つてね！」

つと言つて 笑顔で手を振ってくれる

その言葉にいつも

たくさん支えられてるんだ！

今は照れてありがとうが言えない

でも いつか絶対

「ありがとう！お父さんも頑張れ」

つて言うんだ！

いつもほんとうに

ありがとう



優しいあの人

北部中学校 三年 馬本 安利さん

毎日の学校生活

私は友達と楽しそうに話している

休み時間が終わろうとしている

あの人はずいいて黒板を消した

係でもないのに

いつでもあの方は心配りができる

優しい人だ

あたり前のようににできるあの後ろ姿

その姿を見ているだけの

私が恥ずかしくなった

私もあたり前のように

あの人みたいに

優しい行動がすぐできる人に

なりたいたいと思った



- 中3 楠中学校 坂口 心晴さん
- 中3 文徳中学校 谷川 真凛さん
- 中3 江南中学校 中島 菜々香さん

# 短いメッセージの部

## 小学校一・二年生



ともだちでできるかな。

どきどきしてた。

みんなもどきどきしてたんだって。

東町小学校 一年 鬼塚 旭陽さん



おばあちゃんの かいもののおてつだい

おもいものは ぼくにまかせてね

桜木小学校 一年 かたやま ひろきさん



しょうがつこうが べつべつになった。

まあくん おてがみかいたら おへんじくれた。

田迎西小学校 一年 ぬるゆ そうまさん



学校を休んだ。

ひさしぶりに行って言われた

「まっけたよ。」がうれしかった。

春竹小学校 二年 西塔 颯希さん



わたしは ぜつたいに

みんなのことを よびすてしないよ

楡木小学校 二年 奥村 さくらさん



ぼくの心 ありがとう

みんなに やさしくできたよ

ぼくの心 ありがとう

杉上小学校 二年 小山 晃征さん



- 小2 鮑田南小学校 金澤 莉子 さん
- 小2 春竹小学校 國宗 大和 さん
- 小2 白山小学校 飯星 咲環 さん

- 小1 桜木小学校 やすお かほ さん
- 小1 西原小学校 大町 澤 さん
- 小1 武蔵小学校 榎木 千乃 さん



だいじょうぶ 一人じゃない、  
自分に光を さしてくれる友だちは  
ぜったいにいる

北部東小学校 三年 中山 仁嘉さん



がんばれば きっとできる、  
友達がいれば もっとできる。

帶山小学校 四年 林田 理翔さん



いつも やさしい 友だちを見て 気づいたよ  
一人が動けば みんなも動く

出水南小学校 三年 酒井 希乃花さん



おちこんだりしても  
みんなの声を 聞いただけで  
ぼくの心は 立ち上がる

砂取小学校 四年 磯部 優太さん



家族のおかえりがすき 心がポカポカするから  
だから私も言うよ 元気にたたいま

白川小学校 三年 本田 莉菜さん



自分の事を すごいという事は  
はずかしい事じゃない  
自分に 自信があることだ!!

西原小学校 四年 岡田 穂香さん



入選

- 小4 白川小学校 板坂 昌磨さん
- 小4 川尻小学校 用之丸 蒼さん
- 小4 帶山小学校 桐谷 穂花さん
- 小3 託麻東小学校 川元 勇也さん
- 小3 田迎西小学校 陳田 彩華さん
- 小3 長嶺小学校 藤崎 颯太郎さん

# 短いメッセージの部

## 小学校五・六年生



友だちと遊ぶのが 好きなのは  
太陽みたいな友だちの 笑顔が好きだから

大江小学校 五年 鶴 実千さん



苦手なことも  
君が 楽しみに 変えてくれる  
また 明日 会えるのが 楽しみ

出水小学校 五年 山口 拓真さん



「おはよう」  
私も 「おはよう」  
朝の一言 家族のきよりが またちぢまる

杉上小学校 五年 西田 和佳さん



心のランプを灯すように やさしく伝えた  
「ありがとう」  
今度は誰に灯そうか

帯山小学校 六年 島永 桜さん



かなしさに おおわれている 君を  
ぼくの この言葉で つつみかえしてあげる

城西小学校 六年 北川内 莉玖さん



自分は みんなとちがう  
なんて 考えなくていい  
一人一人 大切な 個性があるから

力合小学校 六年 岩崎 澪さん



- 小6 春竹小学校 毛利 洸太 さん
- 小6 高平台小学校 中村 幸太 さん
- 小6 帯山西小学校 小平 健士郎 さん
- 小5 楡木小学校 櫻間 悠聖 さん
- 小5 高平台小学校 福富 友也 さん
- 小5 高平台小学校 林田 萌愛 さん



友達に「いつもありがとう」は恥ずかしいから  
「また明日ね」が感謝の気持ち

北部中学校 一年 益田 優さん



やめてもいいよ 無理に笑ってかくすこと  
はなれたりなんか しないから

楠中学校 二年 緒方 愛月さん



いっしょに帰ってくれて ありがとう  
家までが あつというまだったよ

湖東中学校 一年 山下 正太郎さん



横をみれば 一緒に進む人  
前を向けば 新しい出会い  
そんな人生がいい

出水中学校 二年 八ツ塚 綾さん



みんな 違う色を 持っていて  
色と色が 混ざり合って  
新しい色が できるんだね

白川中学校 一年 本田 莉蘭さん



ちよつぴり 勇気を出して 言ってみた  
すつきりしたよ らくになったよ

湖東中学校 二年 下川 凜士さん



- 中2 江南中学校 山下 晴之 さん
- 中2 二岡中学校 森田 凌介 さん
- 中2 江南中学校 前川 実紅 さん

- 中1 楠中学校 梅原 心陽 さん
- 中1 湖東中学校 堀田 陽香莉 さん
- 中1 二岡中学校 宮原 真琴 さん

# 短いメッセージの部

## 中学校三年生



「私なんか」

その言葉 「私らしく」 に変えてみて

きつと自分が好きになる

白川中学校 三年 天野 裕香さん



他の人との「違い」は

「間違い」じゃない

自分らしく 生きていこう

二岡中学校 三年 山川 香斗さん



「君らしいから いいんじゃない」

粹を作らず 認めてくれた

自分らしさは 宝物

鮑田中学校 三年 徳永 安希さん



- 中3 城南中学校 奴留湯 衣咲さん
- 中3 楠中学校 廣田 惟凧さん
- 中3 二岡中学校 宮下 慶さん



その言葉 ほんとにそれで いいのかな

千原台高等学校 一年 村上 堅一さん



ありがとう 伝え合う声 みんなの輪

熊本県立盲学校高等部 一年 川端 愛莉さん



育もう 手を差し伸べる その勇氣

千原台高等学校 二年 平 悠希さん

川柳



また明日 希望へ変わる 合言葉

千原台高等学校 一年 板井 愛空さん



その笑顔 太陽よりも 美しい

千原台高等学校 二年 瀬上 京さん



日常が ありがたいなど 思う朝

村上 英弥さん



青い空 ひまわり高く 伸びている

千原台高等学校 二年 米山 翔麻さん

肥後狂句

課題(笠)「育てよう」「今だから」「やおいかん」



育てよう みんなの個性 素敵だよ

千原台高等学校 三年 西 凰吏さん



今だから 一歩留まり 考えて

千原台高等学校 三年 篠塚 愛華さん



今だから ゆっくりで良か 出来るしこ

中井 和代さん



やおいかん 早よ気づいてよ そらいじめ

本田 恵天さん



ストーブと君と私

中立 明子さん

冬の寒い日  
私は一人でストーブにあたっていました  
寒かったよう  
後ろから声がしました  
大切な君の声です  
世界にただ一人の君です  
私は君と一緒にストーブにあたりました  
あつたかいねえ  
私と君はうなぎ合いました  
今度はみんなであたりたいねえと  
二人で空いている席を眺めました  
ストーブの前には席がたくさんあります  
世界中の人が座れるように空けてあります  
そうなたらきつとうれしいねえ  
私と君はワクワクして一緒に笑いました



あなたらしく

小澤 聖奈さん

みんなひとりひとり  
生まれたところも違うし  
どこの家庭に生まれたいか、  
なんて選べないし  
顔も違うし性格も違うし  
いろんな人がいて  
いろんなことがある人生だけど  
誰にでも幸せになれる権利はある  
今を頑張ってる若者たちへ  
あなたらしく無理せずに  
悔いのないように生きて  
辛くなったら  
「自分なんか…」なんて  
思わないでね  
あなたは世界で  
たった一人の  
宝物だから。



「ありがとう」

小森 要介さん

「おかえりなさい」  
「今日も一日お疲れさまでした」  
娘からの一言で、体が軽くなります。  
「今日はこんなことがあってね・・・」  
と返し、  
「私はこんなことがあったよ」  
と返ってきます。  
ありふれた日常のコミュニケーション。  
それが日々の活力です。

# 「ねえねえ先生」特別賞

## 一新幼稚園

一緒に虫探しをしていたゆうさんへ、  
「ちょっと、砂場に行ってくるね。」と声をかけると、  
少しさみしそうな顔をしていた。  
そばにいたこうたさんが、  
「大丈夫だよ。ぼくも一緒に探すよ。」と声をかけた。  
2人ともにここに笑顔で虫探しに出かけて行った。

(もも組)

※文中のこどもの名前はすべて仮名

## 隈庄幼稚園

欠席が続き、久しぶりに登園してきたゆきさん。  
ゆきさんの目から涙が流れ始めた。  
それを見ていたあいさんが  
「ゆきさんが泣いているよ。ママがいなくて寂しくなっちゃったのかな」  
とつぶやいた。  
それを聞いていたさきさんは、  
そっとティッシュを持ってきて、涙を拭いてあげていた。  
みんなのやさしさで、ゆきさんのドキドキが軽くなっていった

(もも組)

※文中のこどもの名前はすべて仮名

## 碩台幼稚園

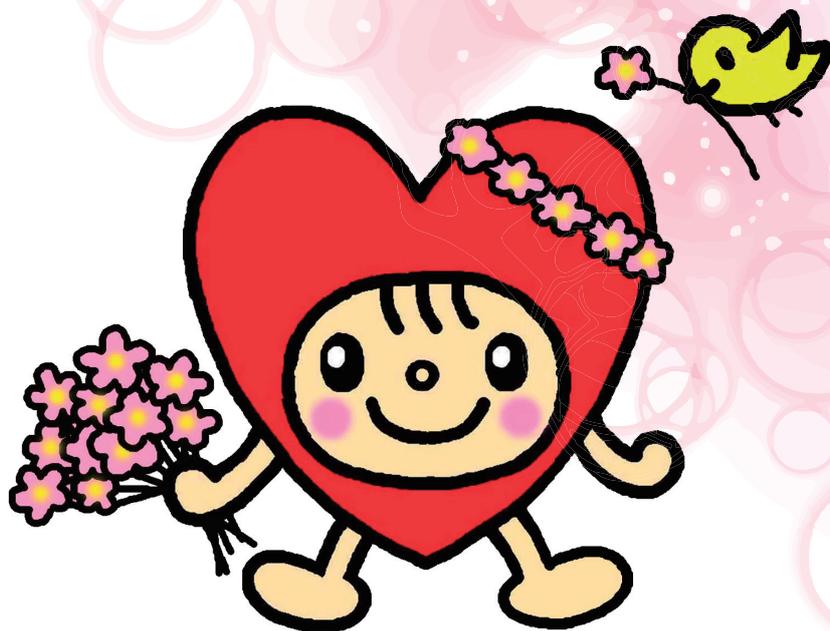
ブロックを使いたい、こうたさん。  
あんでいーさんに、そのことをどうやって言おうかと考えていると、  
あんでいーさんがブロックを貸してくれた。  
こうたさんはにっこりしながら、  
「ぼく、すごく嬉しい。」と言った。  
すると、あんでいーさんもにっこり笑った。

(年中 ゆり組)

※文中のこどもの名前はすべて仮名

「ねえねえ先生」とは

園児のつぶやきや行動の中から、こどものやさしさや思いやりが  
感じられるものを、先生が短い文章で表現したものです。



熊本市人権啓発キャラクター  
ラブミン



みんな幸せになりたい  
熊本市人権啓発市民協議会